



JAPANESE B – STANDARD LEVEL – PAPER 1 JAPONAIS B – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1 JAPONÉS B – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1

Monday 14 May 2012 (afternoon) Lundi 14 mai 2012 (après-midi) Lunes 14 de mayo de 2012 (tarde)

1 h 30 m

TEXT BOOKLET - INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for Paper 1.
- Answer the questions in the Question and Answer Booklet provided.

LIVRET DE TEXTES – INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'Épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

CUADERNO DE TEXTOS - INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la Prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

問題 A

100円ショップで夏休みの自由けんきゅう

100 円ショップは、店にある物を全部 100 円で売る店です。食べ物や日用品などを売っています。 1985 年ごろから日本中で開店し、「とても安い」と、大人気になりました。

100 円ショップでの買い物は、とても楽しいです。それに、100 円ショップで買える物を使って、夏休みの自由けんきゅうも できますよ!

じっけん 「小学生の 100 円ショップ大実 験」



100 円ショップには、 科学の実験に使える物 が たくさん あります。 この本は安く手に入る 物を使ってできる実験 を、楽しく、分かりやす。 く しょうかいしな実験 も びっくりする実験 りますよ!

たなを作ろう!

用意する物

ワインラック6こ



いた3まい



作りかた

[-5-] ワインラックを3つテープ でつなぎます。

【−例−】 同じ物をもう一つ、作ります。

いたの後ろにテープをつけます。 [-6-] たなが強くなります。

[-7-] いたを のせると、できあが りです。



さんこう

参考: http://homepage2.nifty.com/whoko/tukurikata/wain-ami.htm, www.amazon.co.jp (2011年9月5日)

問題B

山登りで さまざまな発見を楽しんで



重に 頂上 (山の一番上)

たべいじゅんこ とざんか 田部井淳子さん、登山家

天気も良く、山も空もきれいな季節です。世界で一番高い山、エベレストの登山に、女性として世界で初めて成功した登山家は田部井淳子さんです。田部井さんは今も毎週日本中の山を歩いています。山登りの楽しさについて聞いてみました。「やわらかい かぜを感じたり、花や むしを見つけたり、遠い けしきを ながめたりするのが楽しい。そのためには、ゆっくり歩くことが大切です。 頂上を目ざすのも いいですが、もっとゆっくり歩けば、いろいろな発見ができるでしょう。」

1975年、田部井さんはエベレスト日本女子登山隊の一員としてエベレストを目ざしました。他の人が高山病にかかったりしたので、頂上に立つことができたのは田部井さん一人でした。「見たことのないけしきを見たい。知らない世界を知りたい。そんな思いで、登山を続けてきました。」子どものころは、運動が苦手で、病気だったため、学校を休むことも多かったそうです。山との出会いは小学校 4 年生のときでした。先生がクラスの友だちと山登りに さそってくれました。先生が子どものペースに合わせて、ゆっくり歩いてくれました。「みんなで歩く楽しさ、自分の足で歩かなければ上に立てないきびしさも知りました。」

今も世界中の山を登りつづけ、58 の国で山に登ったそうです。読者のみなさんへのメッセージとして「山のとちゅうで自分が来た道をふり返ってみてください。ここまで歩いたぞ、と自信がつくはずです。」と話していました。

さんこう

参考:2010年 10月 18日づけ朝日小学生新聞

問題C

食べ物の むだをへらそう

今まで すてられたり、動物の えさとして使われていた食べ物が、今は売り物として店に ならんでいます。

例えば、今まで使われていなかった魚をくふうして料理すれば、食べることができます。日立駅の近くのイタリアン・レストランでは、「カイテンゲンゲ」という魚を使って、フィッシュ・バーガーを作っています。この魚は今まで、食べ物には使われていませんでした。レストランのシェフは、「この魚は においが くさいです。



カイテンゲンゲ



カイテンゲンゲのフィッシュ・バーガー

その上、水分も多くて、料理しにくいです。でも、食べられる物だから、すてるのは もったいないと思います。これまで食べていなかった物を、おいしく食べられるようにしたいです。<u>これ</u>が料理人としての仕事だと思います。」と話していました。

また、見た目が悪かったり、使いにくい大きさだったりする やさいも同じです。今までは売り物に なりませんでしたが、最近、スーパーやインターネットで売るようになりました。例えば、インターネットで やさいの「もったいないセット」を買うことができます。1 セット 480 円で、いつも、3 しゅるい以上の やさいが入っています。でも、買う人は、どの やさいが来るか、とどけられた はこを開けてみるまで分かりません。それでも、このセットはとても人気があって、毎週 10 分から 20 分ぐらいで、全部売り切れてしまいます。

買う人にとっては、安いことも みりょくの一つなので、これからも どんどん売れるでしょう。

参考: 2010年 10月 18 日づけ朝日小学生新聞

問題 D

お年寄りと なかよく

どこにいるか分からなくなっているお年寄りが全国で ふえている中、お年寄りの家庭に行って話し相手になったり、お手伝いをしたり、おべんとうを とどけたりしている学校があります。今、お年寄りと若い人がふれあう機会が少ないことが問題になっています。社会全体でお年寄りの問題にとりくむ一方で、生徒も活動することになりました。生徒たちは、「お年寄りの人たちと あいさつをしたりして、毎日気に かけることが大切」と話しています。

生徒たちは、まずお年寄りとの話しかたなどを習います。 それから、グループに分かれて、お年寄りの家をたずねます。 夏休み中も活動を続け、買い物をしたり、庭仕事をしたりして手伝います。ときどき、いっしょに おり紙をしたりして遊びます。

メンバーの一人、川名さんは「むかしの話を聞くこともできておもしろい。私たちがおとずれることで、おじいさんやおばあさんが笑顔になってくれるとうれしい。今後も活動を続けたい。」と話していました。今後は絵手紙やクリスマスカードを書く計画もあります。また、小学生が育てた花を、中・高校生がお年寄りの家へ持っていく計画もあります。お年寄りの人は花をもらって、毎日水をやり、花がさくのを楽しみにしているようです。

おべんとうを配る活動をしている学校では、市のセンターが おべんとうを用意します。でも、その後、おべんとうを配るのは生徒の仕事です。足が よわいなどの理由で外出できない お年寄りの家に おべんとうを持っていきます。そのとき、自分たちで かいた絵をつけたり、「たくさん食べて、元気でいてください。」などのメッセージも つけます。そして、寝こんでいる人の家では、まくら元まで おべんとうを はこんだり、みそしるなど、ふたが かたく ついている物は、入れ物の ふたを とったりして、気配りも忘れません。

今、自分の おじいさんや おばあさんが遠くに住んでいて、あまり会えない若い人が たくさん います。しかし、このような機会があると、お年寄りと もっと なかよく なることが できるでしょう。

さんこう

参 考:2010 年 9月 19 日づけ朝日小学生新聞